

祝辞（北条中学校卒業式）

卒業生のみなさん 卒業おめでとうございます。

みなさんの3年間の中学校生活はどうだったでしょうか。新型コロナウイルスの影響がまだ残っていたころ、それでも大きな期待を持って、入学されたと思います。3年が経ちました。

先生からみなさんの感想をいただいています。優しい、責任感がある、友だちが大好き、意見をたくさん出す、盛り上がる時は盛り上がる、人なつこく話しかけ、かわってくる。良い中学校生活がおくれたのではないかと思います。先月のスポーツ表彰式では、いろいろな種目で好成績をあげられ、多くの皆さんを表彰することができました。児童生徒表彰でも日頃の活動が素晴らしいということで表彰しました。

本当に充実した中学校生活を送られたと思います。

さて、本日をもって、皆さんは義務教育を卒業されます。これまではどちらかと言えば、一本の敷かれたレールを歩いてきたと思いますが、これからは何本もある道を自分自身で選択し、自らの人生を切り拓いて、歩いて行かなくてはなりません。その時に、迷うことがあると思います。そんな時は、まずは自分で考えて、それでもわからないときは、いつまでも自分一人で悩まず、先生や友達、そして何よりご家族に相談してください。良い解決策が得られると思います。

北栄町は、ますます賑やかになってきます。道の駅ほうじょうがリニューアルオープンし現在までに70万人の方が利用されています。数年後には山陰道北条道路の開通

し、県内すべてがつながります。青山剛昌ふるさと館は、令和9年春に新築オープンします。今より、もっと多くの方が北栄町を訪れるようになります。ですので、これから将来、町外、県外、あるいは外国に出ていくことがあるかもしれませんが、この北条中学校で学んだこと、北栄町のことを忘れず、知識や経験を身に着け、応援していただく、あるいはいつかはこの地にもどってきて、北栄町の発展のために力を貸してほしいと思います。

保護者の皆様におかれましては、立派に成長されたお子さんの姿を前に感激もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。今後もしっかり向き合って、家族として・人生の良き先輩として、アドバイスをいただきますよう、よろしく申し上げます。

また、校長先生をはじめ、熱心にご指導いただきました先生方のご苦勞に対し、敬意と感謝の意を表しますとともに今後もあたたかく見守っていただきたいと思います。

卒業生のみなさんの健やかな成長と光輝く前途を祝し、お祝いのことばとさせていただきます。

令和8年3月10日

北栄町長 手嶋俊樹